

<報道発表資料>
(経済同時)

令和8年10月26日
京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室
(公財) 京都高度技術研究所 ICT 研究開発部

令和8年度 中小企業向け

「サイバーセキュリティ啓発公開セミナー」を開催

京都市及び公益財団法人京都高度技術研究所 (ASTEM) では、市内に拠点を持つ中小企業等を対象に、プラットフォーム「AI・ロボティクス・セキュリティ等導入促進プラットフォーム事業 (RAXSA (洛座): ラクザ)」を創設し、市内中小企業への啓発等を行っております。

この度、本プラットフォームの人材育成事業の一環として、中小企業におけるサイバーセキュリティ対策の促進を図る「サイバーセキュリティ啓発公開セミナー」を開催します。

ランサムウェアや情報漏えいなど、中小企業を狙ったサイバー攻撃が問題となる中、本セミナーでは、最近のサイバーセキュリティ動向や被害事例を紹介するとともに、自社の対策状況を把握し、具体的な対策を進める方法や、社員全体のセキュリティ意識を高める取組について解説します。

<セミナー開催概要>

- 日時 令和8年11月25日 (水) 午後2時～午後5時 (午後1時30分受付開始)
- 会場
京都中央信用金庫 中信京都駅八条口ビル 1階 オープンスペース
(〒601-8003 京都市南区西九条北ノ内町6番地)
- 対象者 京都市内の中小企業の経営者、管理職、IT担当者、一般社員等
- 参加費 無料
- 定員 30名程度 (先着順)
- 申込方法

以下の申込ページまたは二次元コードからお申し込みください (事前申込制)。

<https://raxsa.kyoto/overview/training/security-seminar01/>



- 申込期間：令和8年10月26日 (月) ～定員に達し次第終了

● プログラム

時間	内容
13:30～13:50	受付
第 1 部	
14:00～14:50	最近のサイバーセキュリティ動向ー 自社にも起こり得る事態として捉える（現状認識） ・ 中小企業における被害事例 ・ IPA「情報セキュリティ 10 大脅威」 ・ 経済産業省・IPA による最新の注意喚起 ・ 中小企業の実態調査から見るリスク
第 2 部	
15:00～15:50	経営者として知っておくべき対策ー 自社の対策状況を把握し、着手すべき課題を明らかにする（自己診断） ・ IPA「5 分でできる自社診断」の解説 ・ SECURITY ACTION の概要と宣言の手順 ・ 自社のセキュリティ対策の進め方
16:00～17:00	社員全体のリテラシー向上ー 対策を組織全体に定着させ、継続する体制をつくる（継続実践） ・ 継続的なセキュリティ教育の重要性 ・ 体験型セキュリティゲーム等の紹介 ・ 継続的な学習コンテンツ・研修制度の紹介

< 講師 >

株式会社フルネス

上山 和則 氏：情報セキュリティマネジメント試験、情報処理安全確保支援士などの資格を保有。企業向けネットワーク・セキュリティ・システム開発など幅広い分野で研修実績。

北田 翔汰 氏：ネットワーク・セキュリティ、Web システム開発、生成 AI 研修などの指導実績。官公庁・民間企業向け研修を担当し、セキュリティ意識向上カードゲームの開発にも参画。

< 本事業に関するお問合せ先 >

公益財団法人京都高度技術研究所（ASTEM）

地域産業活性化本部 人材育成支援部 RAXSA 洛座 事務局

E-mail：info-dx@astem.or.jp TEL：075-366-5336

< 報道機関からのお問合せ先 >

京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室

電話：075-222-3324 メールアドレス：sanshin@city.kyoto.lg.jp